

未来へつながる確かな安心をお届けします

肥後保険企画

2022年12月124号（毎月1回発行）

発行：肥後保険企画株式会社 監修：渡辺 時貞

〒860-0843 熊本市中央区草葉町4-20 富士火災熊本ビル1F

Tel 096-342-6233 Fax 096-342-6390 URL <http://www.higohoken.co.jp>

定期便

check

Merry Christmas



©2010熊本県くまモン

日々の営業活動のなかで、ご縁をいただいた方々にお届けしています。

お忙しい毎日の“一息”としてお読みいただけましたら幸いです。

いつも

あつがういけつます



こんにちは！渡辺です。いつも定期便をご覧いただきありがとうございます。

今年も残すところ一か月。当社は先月決算でしたので、今月は新年度となります。昨年度は5月の事務所移転や採用など事業拡大への一歩を踏み出した一年でした。

成長意欲はとても大事だと思っていて、会社が大きくと中途採用でも新卒でも入ってくる人の多さや質が違うはず。資金力が小さいうちはギリギリで回さないといけません。余力が出てくれば思い切った施策ができます。

経営者には、自社の現状を冷静に判断しながら「仕組み・制度・施策」を作ることが求められます。その際にジム・コリンズ氏の名著「ビジョナリーカンパニー2 飛躍の法則」の中では、「誰をバスに乗せるか」が重要であり、最初に人を選び、その後どこに向かうべきかを決めると説かれています。

「何をするか」よりも「誰をバスに乗せるのか」のほうが重要だということが、最近になって何となくですが分かってきました。

先月一杯で、AIGの当社担当の肥山さんが、転勤になりました。優秀な方で大変お世話になっていたのでも残念です。

熊本の思い出に城見櫓の迎賓庵でささやかな送別会を催しました。お元気で！



城見櫓から

生命保険お役立ち一口情報

がん保険は、保障の対象をがんに絞った保険です。がん診断給付金、入院給付金、手術給付金の3つが一般的です。

ただし、がん給付金の取り扱いは保険会社によって異なります。がんと診断された初回のみ支払われるタイプと、1年、2年、3年ごとなど複数回支払われるタイプに分かれています。

さらに、診断給付金が支払われる基準も異なります。がんには「悪性新生物」と「上皮内新生物」の2種類があります。上皮内新生物は、腫瘍が上皮内の中にあり、転移が起こりません。抗がん剤などは使わず、一般的な病気と大して変わりません。がん保険は商品によって悪性新生物と上皮内新生物の診断給付金が違う場合があります。一概に判断できませんが、がん保険を検討するうえで、この2つを区別することは大切です。



今月のお届け
松はがき



手書きなので枚数に限りはありますが、絵はがきをお届けしています。

今月は待ちに待ったクリスマスですね。ツリーやイルミネーションなど一年中でにぎやかな12月。今年のクリスマスはトイプードルに飾ってもらいました。

おしゃれなサンタ帽に、ふさふさのブーツを履いてとてもキュートなクリスマスカードにしました。プードルはとても人気の犬種で飼っている方も多いと思います。

家族一緒に穏やかな時間を過ごすことが犬にとっては一番の幸せです。皆さま素敵なクリスマスを。

迫るインボイス

申請は来年3月まで



企業間の取引などを管理する「インボイス」制度が来年10月にスタートします。消費税額を正確に計算し、仕入れ時の税を控除するために必要なもので、制度開始まで1年を切っています。

インボイスの発行に必要な登録事業者になるかは任意。ただ、取引先が課税事業者の場合、仕入れ税控除を受けるためインボイスを必要としている可能性は高いと思われます。売上高1千万円以下の事業者は消費税

の納付義務を免除されていますが、免税事業者がインボイスの発行事業者となるには課税事業者になる必要があります。これも任意選択ですが、インボイスを発



行できないとなれば、立場の弱い個人事業主やフリーランスが取引停止といった不利益を被る可能性が指摘されています。

制度開始に向けては事業者向けの周知も課題となっていて、日本商工会議所が公表したアンケート調査では、会員企業の42%が「特に何もしていない」と回答し、中小企業を中心に対応の遅れが目立っています。

ドイツやフランスが複数税率を適用してから、欧州を中心にインボイス制度は定着しています。日本も軽減税率を導入した以上、インボイス制度は欠かせません。免税事業者にしわ寄せがないよう、政府には小規模事業者を支援する仕組みの整備を期待したいものです。



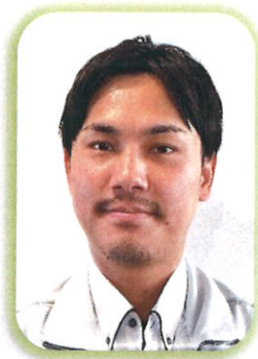
今日は、菊池郡菊陽町にある株式会社 Joint Tech の境慶太社長にお話を伺ってきました。

——事業内容を教えてください。

機械設備工事や給排水、空調設備の設計施工をやっています。

——社名の由来は何ですか？

まずジョイントですが、どこまでいっても人とのつながりが一番大事だと思っているので、人と人を繋ぐという意味と材料名をかけました。テックは、技術力を高めていきたいという思いからきています。



境社長

——これまでの経緯は？

前職で8年間ほど勤めて今の仕事を習得しました。その後はその社長の提案もあって籍を置いたままフリーランスとして2年ほどやらせてもらって独立し、現在に至ります。今があるのは元の会社に育ててもらったおかげですね。

法人設立4年目ですが、とりあえず今のところは順調です。

——資材の高騰など先行きが不透明ですが。

今はとにかく前へ進むだけです(笑)。ご支援頂いた方々にとりあえず良くやったと言ってもらえるため

にも、5年刻みで描いている青写真をきちんとした事業計画に落とし込んでいこうと考えています。

——境社長にとっての(株) Joint Tech とは。

子供のころから社長になりたいと思っていました。会社は私にとってかけがえのない存在です。ここに集う一人ひとりが「こうなりたい」というそれぞれの思いを達成できるコミュニティにしたい。そのためには持続的発展に必要なマネジメントが必要ですね。

スピード感を大切にしていると境社長。強みは見積提示や現場でのやり取りでのレスポンスの良さだそうです。お忙しい中ありがとうございました。

お客さま
インタビュー

人口大逆転



これが先進国の出生率の低下、高齢者の増加や安価な労働力の供給低下で労働力不足となりインフレを生むことになるのです。

それでも第9章では過去30年間、日本は幸運に恵まれていたと言っています。しかし現在は幸運に見放されインフレの時代を迎えつつあります。まずは本書で現実を直視する必要があります。

世界は今、驚異的なインフレに陥っています。その原因はコロナ禍とロシアとウクライナの戦争だと考えられてきましたが、本書を読むとそれは浅はかな理解だと思ひ知らされます。未来は少子高齢化による人口大逆転で厳しい状況に変化せざるを得ないということを。

これまでは中国の台頭やソ連の崩壊など、それぞれが先進国に安価な労働力を大量に供給していました。

乱読コーナー